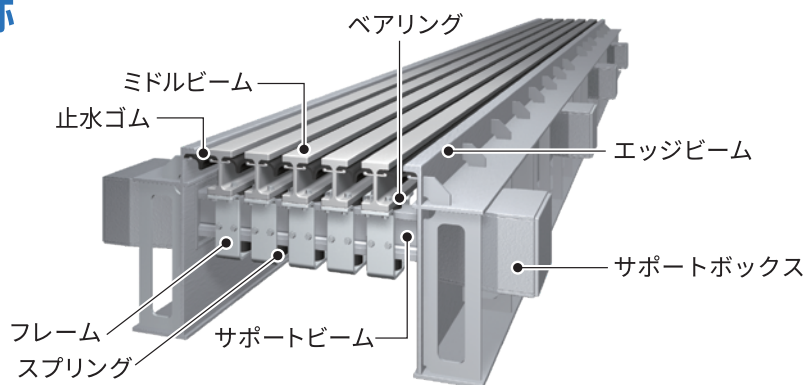


●構造部品の名称



●部品の経年劣化による影響

① 止水機能の低下

紫外線、オゾンなどの外的要因により止水ゴムに破損が生じると伸縮装置下面に漏水し、構造部品や支承が腐食し機能低下を誘発します。



② スプリング機能の低下

スプリングが経年劣化することによりベアリングにガタつきが生じ、サポートビームの振動や騒音が発生する可能性があります。



③ コントロール機能の低下

コントロールゴムが経年劣化するとセル間隔※が正常に保持できなくなり、遊間異常が発生する可能性があります。遊間異常が発生するとコントロールゴムや止水ゴムの劣化が更に早くなります。

※セル間隔：ミドルビーム同士またはミドルビームとエッジビームの間隔



●点検・診断フロー

